

取扱説明書

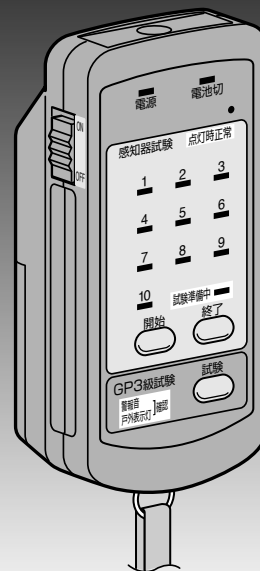


Ni-Cd
ニカド電池は
リサイクルへ

外部試験器

品番 NSY902A

保管用



- お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 万一、取扱説明書にしたがわず使用された場合の故障などについては責任を負い兼ねることがあります。

ご使用前に

- この商品は、当社の遠隔試験対応感知器およびGP型3級受信機またはP型3級受信機などの試験をする機能を持っています。
- この商品で点検を行うには消防設備士（甲種第4類・乙種第4類）または消防設備点検資格第2種の資格が必要です。
- この商品には、電池（別売）が必要です。

（単2アルカリ乾電池（1.5 V）×4本
または
単2ニカド電池（1.2 V）×4本
をお買い求めください。）



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



実行しなければならない内容です。



注意



必ず守る

電池は極性に注意して表示通りに入れる。
極性を間違えると電池の破裂や液もれの原因となります。

電池を交換する際は、4本とも新しい電池と交換する。
新しい電池と古い電池を混ぜて使用すると、電池の破裂や液もれの原因となります。

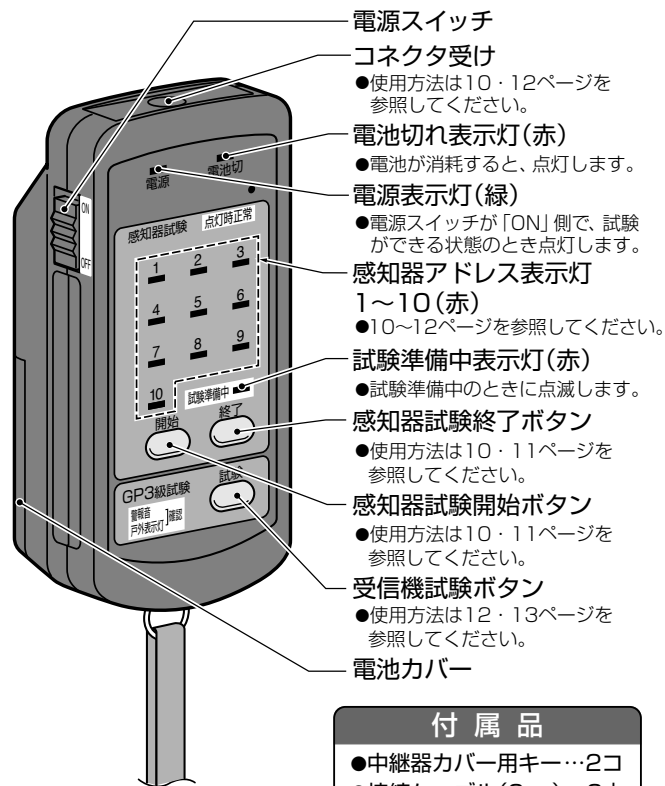
使用上のご注意

- この試験器は、製造年月から起算して5年ごとに校正を受ける必要があります。
- 校正のときは、弊社営業所までお問い合わせください。
- ぬれた手で外部試験器をさわったり、水をかけないでください。故障の原因になります。
- 機器を分解したり、修理・改造しないでください。
また落下させたり、衝撃を与えるような取り扱いはいしないでください。故障の原因になります。
- 接続ケーブルを取り付けたり、はずしたりするときはコネクタ部を持って作業してください。
ケーブル部を引っ張ったりするとコネクタ部の破損、ケーブルの断線が発生するおそれがあります。
- 接続ケーブルをはずしたままで、電源スイッチを「ON」側にすると、電源表示灯(緑)が点滅し、約30秒で消灯します。この状態でも電池は徐々に消耗していますので、必ず電源スイッチは「OFF」側にしてください。
- 電池の交換時は、必ず4本とも新しい電池と交換してください。
- アルカリ乾電池とニカド電池の混合使用はしないでください。
- 長期間、使用しないときは必ず電池を取りはずして保管してください。電池の漏液のおそれがあります。
- GP3級受信機試験は、必ず1住戸ごとに行ってください。
- 本冊子は遠隔試験中継器と外部試験器の組み合わせで説明しています。

もくじ

1.各部のなまえとはたらき	6
2.お手入れ方法	7
3.電池について	8~9
●電池の交換時期について	8
●電池の交換方法	9
4.火災感知器試験の方法	10~11
5.GP3級受信機試験の方法	12~13
6.点検作業の終了	14
7.室内のGP型3級受信機または、 P型3級受信機と住棟受信機間の 配線確認方法	15
8.試験中に火災を受信した場合	15
9.異常時の点検・処置	16~17
10.定格・仕様	18

1.各部のなまえとはたらき



付 属 品

- 中継器カバー用キー…2コ
- 接続ケーブル(2 m)…2本
- 収納袋……………1コ
- 取扱説明書(本紙) ……1冊

2.お手入れ方法

■表面が汚れた場合は、次の方法でお手入れください。

●ふだんのおそうじは…

やわらかい布でふき取ってください。

●汚れが目立つときは…

中性洗剤を薄めた液にやわらかい布を浸し、固く絞ってふき取ってください。

〔化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書にしがってください。〕



ベンジンなどは引火性があるため危険ですので、使用しないでください。

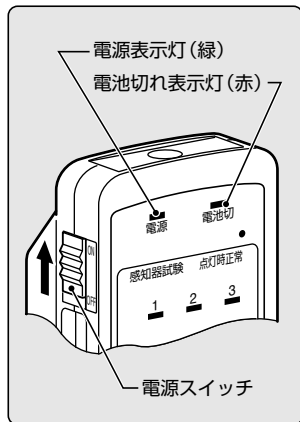


3.電池について

お願い事項

- ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ご使用済の電池は捨てないで、リサイクルへご協力ください。
- ニカド電池には寿命があります。
使用開始日から3～5年をめやすに交換してください。

■電池の交換時期について



1 電源スイッチを「ON」側にする。

- 電源表示灯が一度点灯してから点灯または点滅します。
(遠隔試験中継器と接続していないときに点滅します。)

2 電池切れ表示灯が点灯または点滅します。

- (遠隔試験中継器と接続していないときに点滅します。)

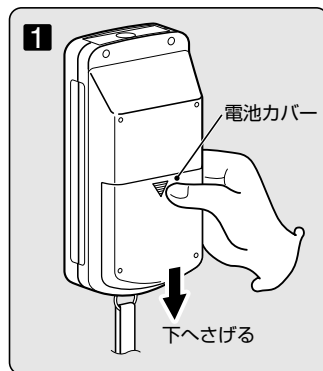
アルカリ乾電池の場合

- 電池の寿命です。4本とも新しい単2アルカリ乾電池と交換してください。

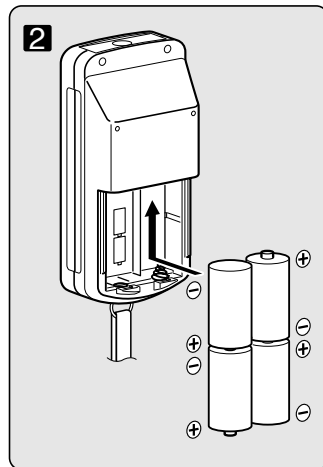
ニカド電池の場合

- 電池の充電不足です。4本とも充電して、取り付けてください。充電しても、電池切れ表示灯が点灯または点滅する場合は、4本とも新しい単2ニカド電池と交換してください。

■電池の交換方法



1 電池カバーをはずす。



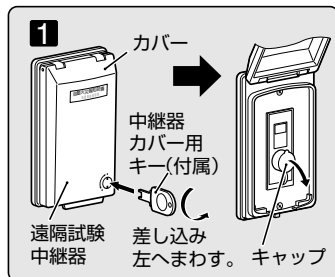
2 電池を取り付ける。

- 注** 電池の $+$ 極、 $-$ 極を間違わないようにしてください。

3 電池カバーを取り付ける。

4.火災感知器試験の方法

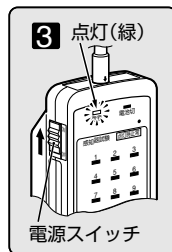
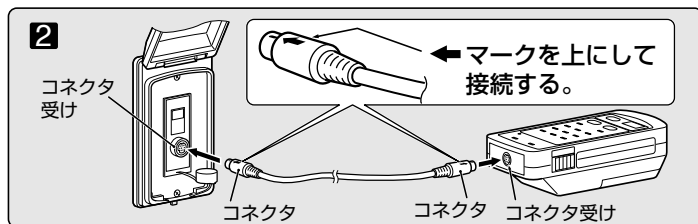
- この火災感知器試験は、室内に設置されている遠隔試験対応感知器の機能試験を自動的にを行います。



■外部試験器に電池を取り付けてください。(9ページ参照)

1 遠隔試験中継器のカバーを中継器カバー用キー(付属)であけ、キャップをはずす。

2 接続ケーブル(付属)を外部試験器と遠隔試験中継器に接続する。



3 電源スイッチを「ON」側にする。

- 感知器アドレス表示灯1～10(赤)が約2秒間点滅し、ピー音が鳴り、電源表示灯(緑)が点灯します。



遠隔試験中継器に遠隔試験アダプタが接続されている場合は、外部試験器の電源スイッチを「ON」側にしている間、住棟受信機に断線警報がでます。

煙感知器(遠隔試験機能付)が設置されている場合

- 室内に電源が供給されていない場合でも感知器の試験は行えますが、ドアホン子器の位置表示灯(緑)が消灯している場合は、電源スイッチを「ON」側にしてから約20秒以上経過したあとで4の操作を行ってください。20秒たたずに4の操作を行うと火災感知器試験が正しく行えない場合があります。



4 感知器試験開始ボタンを押す。

- ピー音が鳴り、試験準備中表示灯(赤)が、約3秒間点滅します。

5 接続されている感知器の試験をします。

- 1つの感知器の試験が終了することにピー音が鳴ります。

6 すべての試験が終了するとピーピーピー音が鳴ります。

- 使用されていない感知器アドレス表示灯は消灯しています。

感知器が正常な場合

- 対応する感知器アドレス表示灯が点灯します。

感知器が異常の場合

- 対応する感知器アドレス表示灯が点滅します。

このとき室内の感知器の確認灯も点滅していますので異常な感知器の特定が容易にできます。

(ただし、外部試験器が遠隔試験中継器に接続され動作しているときに限ります。)



- このシステムには8台の感知器が接続されていることを示しています。
- この場合、感知器アドレス番号に対応した表示灯が全部で8コ点灯します。



7 感知器試験終了ボタンを押す。

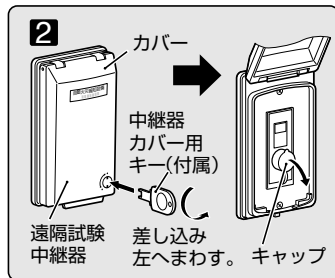
- ピー音が鳴り、感知器アドレス表示灯が消灯します。
- これで火災感知器試験は終了です。

5.GP3級受信機試験の方法

- このGP3級受信機試験は、室内に設置されているGP型3級受信機またはP型3級受信機の火災信号受信機能の試験を行います。

1 住棟受信機の地区音響停止などの移信停止処置をしてください。

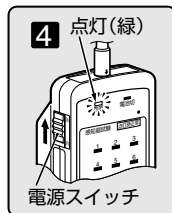
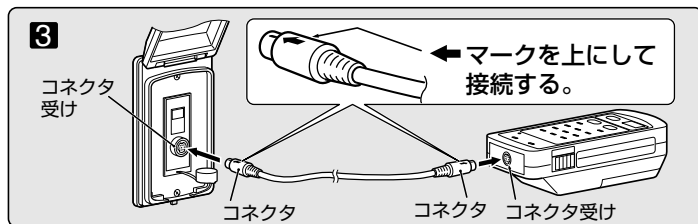
- 移信停止処置をしないと、住棟受信機に接続された機器(音響装置など)が連動します。



- 外部試験器に電池を取り付けてください。(9ページ参照)

- 2 遠隔試験中継器のカバーを中継器カバー用キー(付属)であけ、キャップをはずす。

- 3 接続ケーブル(付属)を外部試験器と遠隔試験中継器に接続する。



- 4 電源スイッチを「ON」側にする。

- 感知器アドレス表示灯1～10(赤)が約2秒間点滅し、ピー音が鳴り、電源表示灯(緑)が点灯します。

- 遠隔試験中継器に遠隔試験アダプタが接続されている場合は、外部試験器の電源スイッチを「ON」側にしている間、住棟受信機に断線警報がでます。

警告



必ず守る

点検などで作動させる場合は、住棟受信機と連動している設備(音響装置など)の内容を十分確認して操作する。

不用意な操作は機器類に損害を与えたり、人に危害をおよぼすおそれがあります。



- 5 受信機試験ボタンを押す。

- ピー音が鳴ります。

- 6 ドアホン子器の警報表示灯(赤)が点滅し、警報音が鳴り自動的に止まります。

- これでGP3級受信機試験は終了です。
- 試験中はドアホン呼出はできません。



- 室内のGP型3級受信機またはP型3級受信機の警報音は鳴りません。

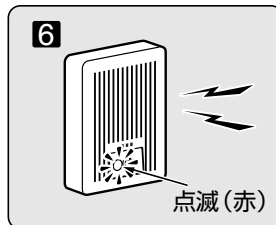
- 警報音と警報音が止まるまでの時間は室内のGP型3級受信機またはP型3級受信機の機種によって異なります。

〔約10秒で止まる機種と
約35秒で止まる機種があります。〕

- 警報音が止まるまで、コネクタを抜いたり、外部試験器の電源スイッチを「OFF」側にしないでください。試験が中断されます。

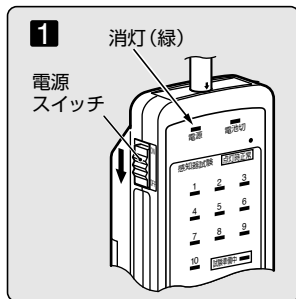
GP型3級受信機またはP型3級受信機が異常な場合

- ドアホン子器の警報表示灯が点滅せず、警報音が鳴りません。



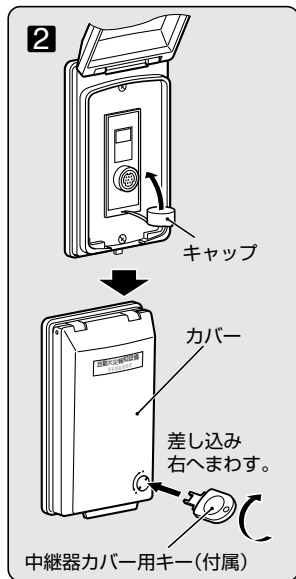
遠隔試験中継器に遠隔試験アダプタが接続されている場合は、火災発報となり、室内のGP型3級受信機またはP型3級受信機の警報音が鳴ります。

6.点検作業の終了



1 外部試験器の電源スイッチを「OFF」側にする。

- 電源表示灯(緑)が消灯します。



2 接続ケーブル(付属)をはずす。

3 遠隔試験中継器のキャップを取り付け、カバーをしめて中継器カバー用キー(付属)でしめる。

7.室内のGP型3級受信機または、P型3級受信機と住棟受信機間の配線確認方法

- GP3級受信機試験のとき下記の条件を満たし、室内のGP型3級受信機または、P型3級受信機と住棟受信機間の配線に異常がなければ、ドアホン子器からの警報音が鳴り終わった直後に「ピッ」音が鳴ります。

- 条件1. 住棟受信機の地区音響停止を解除する。
2. 住棟受信機を点検状態にする。
3. GP3級受信機試験を1住戸ごとに行う。

8.試験中に火災を受信した場合

- 自動的に試験状態を解除し、外部試験器の感知器アドレス表示灯がすべて点滅しピーピー音を鳴動します。その室内の状況を確認し適切な処置をしてください。
〔点滅とピーピー音を停止するには電源スイッチを「OFF」側にしてください。〕

このとき室内のGP型3級受信機またはP型3級受信機は、火災警報をします。

9.異常時の点検・処置

●修理・サービスを依頼される前に、次の点検・処置をしてください。

状 態	点 検	処 置
電源スイッチを「ON」側にしても電源表示灯が消えている。	電池が正しく装着されているか？	電池の極性をあわせる。 (9ページ参照)
	ニカド電池は充電されているか？	充電する。
	———	新しい電池と交換する。 (9ページ参照)
	———	電源スイッチを再度「ON」側にする。
電源表示灯が点滅している。	接続ケーブル(付属)が接続されているか？	本体および遠隔試験中継器の接続を直す。
電池切れ表示灯が点灯している。	———	新しい電池と交換する。 (9ページ参照)
	ニカド電池は充電されているか？	充電する。
火災感知器試験のとき、対応している感知器の感知器アドレス表示灯が点灯しない。	接続ケーブル(付属)が確実に接続されているか？	再度、火災感知器試験を行う。 接続ケーブル(付属)を取り換えて、再度、火災感知器試験を行う。
受信機試験ボタンを押してもドアホン子器が動作しない。	ドアホン子器の警報表示灯が点灯していないか？	室内のGP型3級受信機またはP型3級受信機が、通話中または呼び出しを受けています。警報表示灯が消灯してから再度、GP3級受信機試験を行う。
	ドアホン子器の警報表示灯が点滅していないか？	室内のGP型3級受信機またはP型3級受信機が、警報動作中です。その室内の状況を確認し適切な処置をしてください。

●以下の状態のときは、施工店にご相談ください。

状 態	点 検	処 置
電源スイッチを「ON」側にしても電源表示灯が消えている。	———	外部試験器の故障です。
火災感知器試験のとき、対応している感知器の感知器アドレス表示灯が点灯しない。	 ●感知器のアドレス番号が重複していないか？ ●防水型・光電式については、10以上のアドレスを設定していないか？	感知器のアドレス番号を設定し直す。
火災感知器試験またはGP3級受信機試験ができない。	感知器配線が短絡または絶縁劣化していないか？	配線を直す。 感知器を確認する。
	遠隔試験中継器—GP型3級受信機またはP型3級受信機間の配線が短絡または、絶縁劣化していないか？	配線を直す。 遠隔試験中継器またはGP型3級受信機・P型3級受信機を確認する。
	遠隔試験中継器—ドアホン子器間の配線が短絡または、絶縁劣化していないか？	配線を直す。 遠隔試験中継器またはドアホン子器を確認する。

10. 定格・仕様

MEMO

電 源	単2アルカリ乾電池 (1.5 V) × 4本 (別売) または 単2ニカド電池 (1.2 V) × 4本 (別売)
消 費 電 流	約 140 mA
電 池 寿 命	点検住戸 300 住戸以上
使用周囲温度	0 °C ~ +40 °C
質 量	約 500 g (単2アルカリ乾電池 4 本収納時)

接続ケーブルの取り替えについて

- 抜き差し回数1000回をめやすに接続ケーブルを交換してください。
- [外部試験器用ケーブル(BGH97037307)(パナソニック(株)製)(別売)]